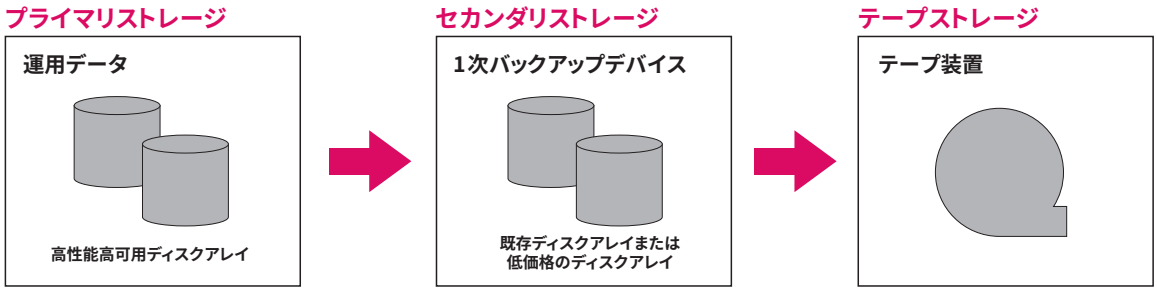
HP StorageWorks

2ステージバックアップ・ソリューション

バックアップを短時間に、リストアを簡単に。
テープテクノロジーを超えた
2ステージバックアップ・ソリューションが
IT管理者の負担とシステムのダウンタイムを削減します。

2ステージバックアップ・ソリューション



- オンライン・トランザクション
- データベース処理

- ファイルサーバ
- 蓄積データ
- 高速バックアップ/リストア
- タイムクリティカル保存データ

- 大規模アーカイブ
- 長期保存データ

2ステージバックアップの特長

一般にストレージに保管されているデータは、アクセス頻度が高く、高速なレスポンスが要求されるもの、それほどアクセス頻度はないが、オンラインで保管しておきたいもの、そしてバックアップとしてオフラインで保管しておきたいものの3つに分けられます。2ステージバックアップ・ソリューションは、従来ディスクから直接テープ等のデバイスへ行っていたバックアップ/リストア作業を、その中間に設けたセカンダリストレージを経由することで、最小限のダウンタイムで効率的に行うことを可能とするものです。プライマリストレージには最新のファイバチャネル・ディスクアレイを、セカンダリストレージには信頼性の高いSCSIディスクを使用します。セカンダリディスクは従来からお使いの既存ストレージで代用することも可能で、その場合スムーズなデータ移行による迅速な運用開始、過去の資産を有効活用したコスト効果が得られます。

2ステージバックアップ導入の利点

●バックアップ時間の短縮

テープへの直接バックアップと比較して30%以上の時間短縮を実現。特にファイルサーバ用途のストレージで運用する場合は、大幅な時間短縮が可能です。

●リストア時間の短縮

テープからの直接リストアと比較して80%以上の時間短縮を実現。

●システムのサービス時間が拡大

セカンダリストレージを経由してテープデバイスへのバックアップを行えば、プライマリストレージに影響を与えずにデータのバックアップが可能となるため、システムのサービス時間が拡大します。

●データの重要度と要求されるパフォーマンスに応じたデータ配置

頻繁なアクセスはないが、テープから読み出すのは遅すぎる。でも、同じ高性能ストレージにデータを配置するのはビットコストが大きすぎ。セカンダリストレージを利用すればコストバランスのとれたパフォーマンスを実現できます。

●使い分け可能なセカンダリストレージ

セカンダリストレージはバックアップ用途でもオンライン用途でも、要求によって使い分けることが可能です。オンラインストレージとバックアップストレージ(テープ装置)間にリーズナブルで使いやすいストレージスペースを確保しますので、弾力的な容量運用が実現できます。

2ステージバックアップ・ソリューションの導入例

①セカンダリストレージに新規ストレージを導入する場合

MSA1000を利用

- 低コストのMSA1000を利用することで、効果的な2ステージバックアップ・システムを構築

（注：MSA1000を使った2ステージバックアップ・ソリューションはWindows NT®、Windows® 2000、LinuxおよびTru64 UNIX環境でご利用いただけます。）

②セカンダリストレージに既存ストレージを活用する場合

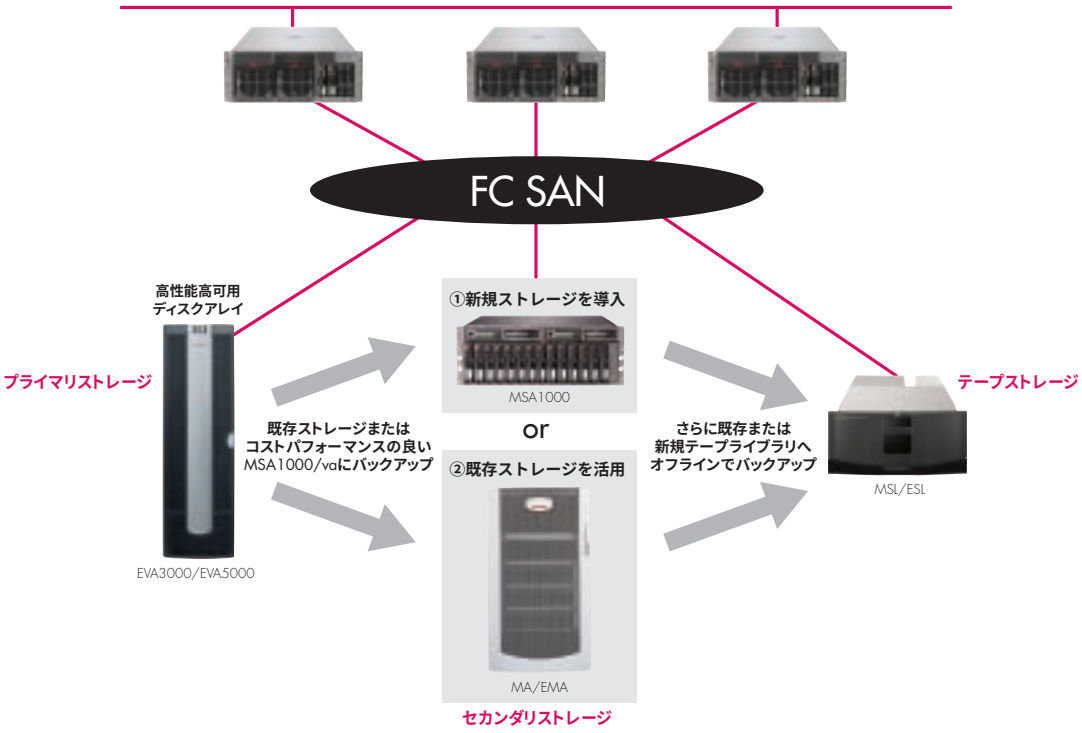
既存ストレージをセカンダリストレージとして活用

- 既存ストレージを業務内容の変化に合わせて、別用途で有効活用
- 用途変更に合わせ、運用の見直しを行うことで保守コストを削減
- 既存の安定稼働ストレージを継続運用することでリスクを回避

特に、既存のStorageWorks MA/EMAを有効活用すれば

- 既存のHBAをそのまま活用できるのでホスト側の設定変更の必要がない
- 同じ管理手法・手順なので、新たに管理者を育成しなくてよい

構成例

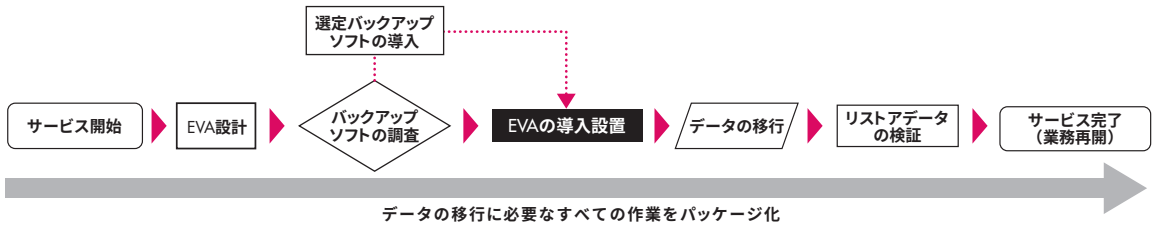


本番業務にもっとも効果的な高性能・高可用ストレージ（EVA）へ移行 → 既存ストレージやコストパフォーマンスの良いストレージをセカンダリストレージとして活用することで資産の有効活用 → アクセス頻度は低いが長期保存が必要となるデータ → 廃棄

HP StorageWorks
2ステージバックアップ・ソリューション コンサルティング

スムーズな2ステージバックアップ・ソリューション導入のために
必要なコンサルティングサービスをお求めやすい価格でパッケージにしました。

サービスフロー



メニュー

HP StorageWorks 2**ステージバックアップ・ソリューションの導入に伴う、データ移行に関わる煩雑な作業を、HPがお客様に代わって実施するサービスです。**

1. EVA**設計**
- スナップショットの使用、OS混在環境を問わず

2. Disk to Disk Backup**設計&インプリメント**※1
- 既存ストレージをプライマリからセカンダリへ再設計
- Disk Backupファイル選抜ガイドラインの提供
- バックアップソフトウェア※2の設定
- 動作検証
- セカンダリストレージとして最適なRAID設計を提供※3
- 構築した論理ユニットをホストへプレゼン(マウント処理まで実施)※4

3. 新規ストレージへのデータ移行計画

4. データ移行実作業（同日中8時間以内）
- 移行計画書
- 移行確認

※1 既存ストレージをセカンダリストレージとする場合、ファームウェアリビジョン、ディスク容量など適合条件をクリアしていること。
※2 適応製品：Data Protector v5.1、ARCserve v9、BackupExec v9、NetBackup v4.5
適応製品でない場合：アップグレードもしくは、新規導入をご検討ください
※3 別用途との併用運用設計をご希望の場合は、別途ご相談ください
※4 1論理ユニット構成(RAIDタイプ不問)の作成、及び1ホストへのプレゼン限定

※セカンダリストレージが他社製品の場合も個別に対応いたしますのでご相談ください。

安全に関するご注意　ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ
03-5304-6660　月～金 9:00～19:00　土 10:00～18:00（日、祝祭日、年末年始および5/1を除く）
HP StorageWorks**製品に関する情報は**　http://www.hp.com/jp/storageworks

Microsoft、WindowsおよびWindows NTは、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
記載事項は2003年8月現在のものです。
本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。
© Copyright 2003 Hewlett-Packard Development Company,L.P.

日本ヒューレット・パッカード株式会社
〒140-8641 **東京都品川区東品川2-2-24 天王洲セントラルタワー**

invent